

2013年度公式戦 全試合結果

■高円宮杯 2013 ホッケー日本リーグ

期 間: 2013年4・5・9・12月
 会 場: 山梨(山梨学院ホッケースタジアム) 奈良(親里ホッケー場) 岐阜(岐阜県グリーンスタジアム)
 東京(法政大学多摩キャンパスホッケー場) 島根(三成公園ホッケー場)

節	日	期 間	会 場	試合開始	対戦相手	試合結果
第1節	第1日	4月13日(土)	山梨	14:50	レギュラーシーズン 山梨学院OCTOBER EAGLES	○5-1
	第2日	4月14日(日)	山梨	11:40	レギュラーシーズン 立命館大学ホリーズ	●0-1
第2節	第3日	4月27日(土)	奈良	14:50	レギュラーシーズン 天理大学ベアーズ	○4-0
	第4日	4月28日(日)	奈良	11:40	レギュラーシーズン 福井クラブ	○8-2
第3節	第5日	5月3日(金・祝)	岐阜	13:20	レギュラーシーズン 東京農業大学	○10-1
	第6日	5月4日(土)	岐阜	13:20	レギュラーシーズン 小矢部RED OX	○6-1
第4節	第7日	5月11日(土)	東京	14:50	レギュラーシーズン 法政大学	○3-0
	第8日	5月12日(日)	東京	11:40	レギュラーシーズン 診療印刷	○3-1
第5節	第9日	9月7日(土)	島根	11:30	レギュラーシーズン 岐阜朝日クラブ	○7-0
	第10日	9月8日(日)	島根	13:20	レギュラーシーズン Selrio島根	○4-3
第6節	第11日	9月21日(土)	岐阜	13:20	レギュラーシーズン ALDER飯能	○2-1
	第13日	12月21日(土)	岐阜	13:00	準決勝戦 岐阜朝日クラブ	○7-1
プレーオフ	最終日	12月22日(日)	岐阜	13:00	決勝戦 天理大学ベアーズ	○2-1

■第34回東海ブロック大会兼第68回国民体育大会東海地区予選・東海北海道ブロック代表決定戦

期 間: 2013年8月11日(日)、18日(日)
 開催地: 静岡/長泉町竹原グラウンド 愛知/庄内緑地陸上競技場

日	大会名	会場	試合結果	対戦相手
8月11日(日)	東海ブロック大会 決勝	静岡	愛知(名古屋フラーテル) ○3-0	岐阜県
8月18日(日)	東海北海道ブロック代表決定戦	愛知	愛知(名古屋フラーテル) ○14-0	北海道

■男子第55回全日本社会人ホッケー選手権大会

期 間: 2013年9月14日(土)~9月18日(水)
 開催地: 長崎/長崎県立佐世保青少年の天地プレイグラウンド
 川棚大崎自然公園交流広場

試合結果	対戦相手
9月15日(日) 2回戦 名古屋フラーテル ○1-0	福井クラブ
9月16日(月・祝) 準々決勝 名古屋フラーテル ○8-0	滋賀クラブ
9月17日(火) 準決勝 名古屋フラーテル ○7-0	岩手クラブ
9月18日(水) 決勝 名古屋フラーテル ○4-1	箕島ホッケークラブ

次号Vol.22は
5月頃発行予定

2014年度新チーム紹介
公式戦スケジュール

...etc

■第68回国民体育大会ホッケー競技

期 間: 2013年10月1日(火)~10月6日(日)
 開催地: 東京/日野市民陸上競技場 浅川スポーツ公園グラウンド

試合結果	対戦相手
10月2日(水) 1回戦 愛知(名古屋フラーテル) ○4-0	香川県
10月4日(金) 準決勝 愛知(名古屋フラーテル) ●1-2	鹿児島県
10月5日(土) 三位決定戦 愛知(名古屋フラーテル) ○4-0	埼玉県

■第87回全日本ホッケー選手権大会

期 間: 2013年11月28日(木)~12月1日(日)
 12月7日(土)~8日(日)
 開催地: 埼玉/飯能市阿須ホッケー場

期 日	試合時間	対戦相手	試合結果
11月29日(金)	12:50	予選リーグ 朝日大学	○3-0
11月30日(土)	12:50	予選リーグ 岩手クラブ	○6-2
12月1日(日)	12:50	予選リーグ 天理大学	○4-1
12月7日(土)	11:00	準決勝 RIVER SOUL 岐阜	○7-1
12月8日(日)	11:00	決勝 天理大学	○2-1



2013年度公式戦終了
応援ありがとうございました!
ございました!

スポンサー企業の皆様をはじめフラーテルファンの皆様、並びに関係者の皆様、2013年シーズンも多くのご支援、ご声援を頂きまして、誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。
 2014年こそは国内タイトル全勝を目指して、チーム一丸となり、戦って参ります。フラーテルの躍動に是非ご注目ください。
 2014シーズンもご声援をよろしくお願い致します。

* 大会情報、試合結果等には細心の注意を払っておりますが、念のため、主催者の発表と照らし合わせの上ご確認ください。



●発行元: 特定非営利活動法人愛知スポーツ倶楽部 ●発行人: 神戸 勝
 ●事務局: 〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目2-11 ナビタ名灯ビル
 ●編集人: 安井妙子 ●監 修: 永井東一 ●愛知スポーツ倶楽部HP: <http://www.aichisportsclub.com/>
 ●メール: info@aichisportsclub.com ●名古屋フラーテルHP: <http://www.frater.or.jp/>

©AICHI SPORTS CLUB ©NAGOYA FRATER HOCKEY TEAM
 この冊子に掲載されている全ての情報(文字、写真、イラスト等)及び全体は編集著作物として著作権の対象となります。許可無く引用・転載複製を行うことを禁じます。



FRATER FAMILY ONLY for MEMBERS

<http://www.frater.or.jp/>



Vol.21



FRATER FAMILY

- 2013年度GAMEプレビュー
- ホッケー普及プロジェクト
- MESSAGE FROM OFFICE
- 2013年度公式戦 全試合結果

Vol.21
2014.03

ONLY for MEMBERS



全日本選手権 予選リーグ 2013年11月29日(金) VS 朝日大学 (埼玉・飯能市阿須ホッケー場)



名古屋フラーテル
ホッケーチーム 3 {前半 2-0} 0 朝日大学

全日本男子ホッケー選手権大会が開幕。予選リーグ初戦は朝日大学との対戦。フラーテルは開始から積極的に攻撃を仕掛ける。一方の朝日大は、堅い守りで対抗し、簡単に得点を許さない。12分フラーテルは立て続けにPCを得るが、ゴールを捉えることはできない。しかし、16分新バイスカプテンとなった#13山下が強烈なシュートで先制点を奪う。31分には#11川上(啓)が華麗にタッチシュートを決め、2-0で前半を終える。後半は、朝日大が果敢にフラーテル陣内へ攻め込み、激しい攻防戦となる。両者チャンスを得点に繋げられぬまま迎えた67分。フラーテルPCから新キャプテン#17橋がフリックシュートを決め、3-0とし、そのまま試合は終了した。初戦を白星で飾り、勝ち点3を得た。



※この試合には記録写真が無いため、イメージ写真を掲載しています。

全日本選手権 予選リーグ 2013年11月30日(土) VS 岩手クラブ (埼玉・飯能市阿須ホッケー場)



名古屋フラーテル
ホッケーチーム 6 {前半 3-2} 2 岩手クラブ

予選リーグ第2戦は、5年ぶりに本大会へ出場する岩手クラブとの対戦。開始1分にPCを得るなど、序盤からフラーテルペースで試合が進む。しかし、12分岩手がPCからタッチシュートを決め、先制する。15分には岩手がリバースヒットを決め、フラーテルは2点を追う展開となる。直後フラーテル#12吉原が得点を決めると、22分、30分と、共にPCから、#3粥川、#17橋が決め、3-2で前半を折り返す。後半追加点を狙うフラーテルは、41分#2川上(良)が得点し、4-2とする。その後は膠着状態が続くが、55分#13山下がヒットシュート、56分#10山部がプッシュシュートで着実に得点を重ね、6-2。立ち上がりこそ予選リーグ展開となったが、勝ち点を6に伸ばし、翌日の予選リーグ最終戦を残して、順位決定戦への進出を決めた。



写真提供: ALDER飯能

全日本選手権 予選リーグ 2013年12月1日(日) VS 天理大学 (埼玉・飯能市阿須ホッケー場)



名古屋フラーテル
ホッケーチーム 4 {前半 3-0} 1 天理大学

予選リーグ第3戦は、今シーズン徐々に調子を上げ、勝ち点6で並ぶ天理大学との対戦。フラーテルは開始早々の2分#17橋がPCから鮮やかにフリックシュートを決め、1-0とする。8分にはPCから#4小野がリバウンドを確実に決めて、2-0。その後は激しいターンオーバーの繰り返しとなるが、29分#18井島がゴールを決め、3-0と天理大を突き放す。天理大にPCを奪われるピンチもあったが堅守で回避し、3点差を守り抜き前半終了。後半もフラーテルは果敢に攻め上がり、41分#9藤本が追加点を奪う。天理大がスピードを生かしてフラーテル陣地へと侵入し、66分PCより得点し1点を返す。68分フラーテル#11川上(啓)がイエローカードで退場となるが、10人で守りきり、4-1で勝利。勝ち点を9に伸ばし、B組1位で予選リーグを終えた。



写真提供: ALDER飯能

全日本選手権 準決勝 2013年12月7日(土) VS RIVER SOUL 岐阜 (埼玉・飯能市阿須ホッケー場)



名古屋フラーテル
ホッケーチーム 7 {前半 3-1} 1 RIVER SOUL 岐阜

準決勝は、社会人選手権2位の箕島HCを退け、順位決定戦に名乗りを上げたRIVER SOUL岐阜との対戦。開始からフラーテルがボールを支配し、岐阜のゴールに迫る。そして5分PCから#16島山がゴール左下にフリックシュートで先制点を決め、チームを勢い付ける。続く13分には#18井島、28分には#11川上啓と追加点を重ね、3-0とする。しかし、前半終了間際の35分岐阜がPCのリバウンドを決め、3-1で前半を終える。前半の得点を機に、波に乗る岐阜は39分にPCを得る。これをフラーテルが守り切ると、43分#10山部、53分#9藤本が決め、5-1。その後は一進一退の攻防が続くが、64分#9藤本がリバースヒットシュートを決め、69分には#17橋がダメ押しとなる7点目を挙げた。7-1で試合は終了し、翌日の決勝戦に弾みをつけた。



全日本選手権 決勝 2013年12月8日(日) VS 天理大学 (埼玉・飯能市阿須ホッケー場)



名古屋フラーテル
ホッケーチーム 2 {前半 1-1} 1 天理大学

決勝戦は、予選リーグ同組の天理大学との再戦。この舞台での顔合わせは5年ぶり。タイトルが懸かった試合とあり、フラーテルはやや硬さを感じられる。その中、18分#6河内からのセンタリングを受けた#17橋がスティックを振り抜き、重要な先制点をもぎ取る。一方の天理は、前半終了間際の33分にPCから同点弾を叩き出す。後半に入ると、天理は自陣へ引き、守備的な布陣を取る。フラーテルは決定的な場面を演出するが、天理のGKを中心とした粘り強い守備を崩すことができない。しかし、67分に得たPCのリバウンドを #2川上(良)が冷静に決め、勝ち越す。その後、天理に2度のPCを与えるが、そのまま試合終了。2-1で勝利し、新体制での初陣を2年連続17回目の優勝で飾った。



HOCKEY JAPAN LEAGUE プレーオフ 準決勝 2013年12月21日(土) VS 岐阜朝日クラブ (岐阜・岐阜県グリーンスタジアム)



名古屋フラーテル
ホッケーチーム 7 {前半 5-0} 1 岐阜朝日クラブ

日本リーグセミファイナルは、予選リーグを4位で終えた岐阜朝日クラブとの対戦。予選リーグでの対戦成績は7-0。開始5分、フラーテルは#11川上(啓)のパスを#17橋がダイレクトで決め先制点を挙げる。続く8分#4小野のパスを#6河内がタッチし、2-0。17分にはPCから#16島山がフリックシュートを決め、3-0とする。その後も20分#10山部、25分#5中山とコンスタントに得点を重ねて5-0とし、更に岐阜朝日を突き放す。後半に入ると、岐阜朝日が持ち前の運動量で勢いを取り戻すと、白熱した試合が繰り広げられる。50分には岐阜朝日がゴール前のこぼれ球を決め、1点を返す。再び流れを引き戻したフラーテルは、61分#12吉原、62分#9藤本が立て続けにゴールを挙げて、7-1で試合を終えた。日本リーグ制覇に向けてプレーオフ決勝へと駒を進めた。



※この試合には記録写真が無いため、イメージ写真を掲載しています。

HOCKEY JAPAN LEAGUE プレーオフ 決勝 2013年12月22日(日) VS 天理大学ベアーズ (岐阜・岐阜県グリーンスタジアム)



名古屋フラーテル
ホッケーチーム 2 {前半 0-1} 1 天理大学ベアーズ

ファイナルは、全日本選手権決勝と同カードとなる天理大学ベアーズとの対戦。天理大が13分左サイドからドリブルで持ち込み、プッシュシュートで先制する。フラーテルはパスやレシーブに精彩を欠き、攻撃のリズムを掴めない。32分に得たPCは、天理大GKの好セーブに阻まれ、0-1で天理大リードのまま前半終了。後半は開始からフラーテルが猛攻を仕掛けるが、決定的なチャンスに再三天理GKが立ち足る。しかし56分#4小野が体勢を崩しながら打ち抜いたリバースシュートが決まり、1-1。そして迎えた70分育成選手#22大門のセンタリングを#9藤本がタッチシュートでゴール左に決め、逆転勝利を収めた。手に汗握るシーズン最後の試合は4年ぶりのタイトル奪還という最高のかたちで締めくくられた。



ホッケ 普及プロジェクト
目指せ!
明日の日本代表選手!

キッズスクールにソニーがやってきた!
クラブネットワークにより連携している、木曾川、半田、豊田、大口の県内4つの総合型地域スポーツクラブにて、女子実業団ホッケーチームである「ソニー HC BRAVIA Ladies(以下、ソニー)」の選手の皆さんによるホッケー教室を開催しました。

室を開催しました。
ソニーは2013シーズンにおいて国内四冠を達成した、女子最強のチームです。本拠地を岐阜県グリーンスタジアム(岐阜県各務原市)としていますが、勤務地が愛知県稲沢市のため、昨年よりオフシーズンを利用してホッケー教室を開催して頂いています。未経験者から毎週のホッケースクールに通う子どもまで、選手の皆さんにドリブルやストロークなどそれぞれのレベルに応じた指導をして頂きました。最後には、オリジナルのストラックアウトが登場し、宣言通りの的を当てた子どもたちには、マフラータオルがプレゼントされました。ご協力いただきました、ソニー HC BRAVIA Ladiesの選手及び関係者の皆様、各クラブの担当者の皆様、ありがとうございました。

MESSAGE FROM OFFICE

塩川選手の多忙な日々

版に焼き付ける露光作業中

焼き付けた版の洗い作業

版加工の精度確認 0.1ミリの差を見極めます。

大阪シーリング印刷株式会社(塩川直人選手勤務先)

シール業界で常に時代のニーズを先取りする、大阪シーリング印刷株式会社。
シール・ラベルを中心にフィルム製品や紙パッケージなど、あらゆる包装を取扱う総合パッケージ会社です。

持ち前の安定感とキメ細やかな作業が随所に光る。塩川選手!

塩川君は岐阜工場工務課に所属し、印刷で使用する版の製作や製版で使用されるフィルムの管理業務を行う製版係の業務に従事しています。
樹脂版にフィルムを用いてデザインを焼き付ける露光作業や、焼き付けた版を円筒状に加工する版の製作業務、使用済みフィルムの管理業務を担当してもらっています。製版係の仕事は細かな作業が多く、急なデザインの変更もある為、臨機応変で迅速な対応が必要ですが、アスリートらしいフットワークの良さや天性の真面目さや繊細さが作業姿勢や仕事内容にも反映され、製版係の力強い戦力となっています。

目指せ!リオ五輪 塩川直人選手!!

入社して2年経ちますが、新社員時から変わらず礼儀正しい真面目な塩川君。
常に担当業務に集中し黙々と仕事をこなしてくれる姿や、ホッケーの練習で忙しい中、業務を覚えるために資料を持ち帰って復習する熱心な姿にいつも感心しています。
凛々しさの中にシャイな部分も持ち合わせ、きつと話しかけたいと思っている女性社員は多いはず!!そんな塩川君を女性社員のみならず全社員が応援しています!ケガには十分気をつけて練習に励んで下さい。
世界の舞台で輝く塩川君を社員一同楽しみにしています!!

【工務課の皆さんと共に】